

# どんびま

2011年8月1日発行

発行者 椛の湖農業小学校

## キョウチクトウ

今年もヒロシマの日が来た。

朝の収穫を終えて朝食の後、テレビで広島平和記念式典を観て、合図に合わせて家族で黙祷をした。

私たちの子どもの頃は今日は登校日、平和教育の日だった。一年生の時に観た「ゲンバク」の幻灯(スライド)はとてもショックだった。燃え盛る火の海の真っ赤な画面は血の色にも見えた。

何年か後、名古屋の方へ連れられて行って始めて夾竹桃の花を見た時、なぜかあの真っ赤な画面を思い出した。以来「暑い夏＝夾竹桃＝火の色＝ヒロシマ」が連想で廻るようになった。(草)



## O.B.さんのおたより紹介

### 名古屋市熱田区 大島さん

今月第1期にお世話になった長女由起子が結婚し横浜に住んでいます。次女の千明は看護師として3年目、病気にならないためにはバランスのよい食生活と予防が大切だと親に説教をします。二人とも野菜など食べることを大好きな娘に育ちました。食生活の大切さを今さらながら感じています。

### 江南市 駒田さん

農小の成果だと思いますが、息子は野菜を育てたり植栽が好きだそうです。今年もナス・トマト・オクラ・アズキを育てています。朝顔とフウセンカズラもすいぶん大きくなりました。プロの方のようにいい形の野菜は出来ないけれど、自分で育てた野菜が食べられることは本当に嬉しいです。

### 春日井市 岡さん

卒業してから早や6年目の夏、テレビで坂下が映るたび大変懐かしく皆様が思い出されます。農業精神も細々ですが受け継いで、今年もゴーヤ・キュウリ・トマト・ミョウガ等順調に育っています。2年前に植えた木イチゴが今年はたくさん実り、ジャムにして2瓶もできました。育てて収穫することを楽しんでいます。

### 名古屋市天白区 河野さん

楽しかったキャンプを思い出し、懐かしい先生方にもお会いしたいのですが、自動車メーカー勤務のため土日曜日は休みでなくなり参加できません。とても残念です。一日も早く日本が落ち着き、安心して暮らせる日が来る事を願ってやみません。今年も子どもたちが笑顔いっぱいの二日間を過ごせますように！

## ～とくちゃんの農小レポート～

### 飯盒炊爨（はんごうすいさん）に挑戦しました！

今までにない程の大型台風が発生しましたが、当地方には向かわずに済み、農家は被害に遭う事無くほっとしていました。台風一過と云う訳にはいきませんでした。去年のような雨後のじゃがいも掘りでなくて良かったです。

- \* 午前の授業。 畑の作業は、じゃがいもと人参の収穫。今年は農場長の管理が充分で、病気にもならず動物の被害にも遭わず、今までにない程の収穫が得られました。生徒の持ち帰りの後の残りは、中津川市を通して東北地方の被災地に贈られる事になっています。
- \* 飯盒炊爨。 各グループに4個の飯盒と4合入りの米袋4個が配られ、畑作業の前に洗米をしておきました。有ってはならない事ながら、万一災害等に遭遇した時は、日頃の体験が役立つ事もあります。そんな思いも込めて飯盒炊爨に挑戦しました。中には水無しで炊いたグループもありましたが、殆んどは上手く炊けたようで安心しました。
- \* 昼食。 飯盒飯は生徒達が中心に盛りつけられ、他の人達はお勝手に炊いたご飯でカレーライスをいただきました。茄子・ズッキーニの空揚げ、サラダ、フライドポテト、トマト、きゅうりのからし漬、ナスの塩漬など。
- \* かぶと虫運動会。 農小で配られたカブト虫の幼虫も立派に育ち、いよいよ対戦が行われました。最初の申し込みは16名だったのに、追加受付をしたら一気に29名となり、審判委員は大変ながら大盛会の運動会となりました。4組の予選トーナメントで勝ち上がった4人で決勝トーナメントを行った結果は、優勝は西世古（妹）（2G）、2位和田（5G）、3位桂嶽（1G）、4位小島（2G）の各選手でした。今回参加できなかった人は、8月にも運動会を行いますので、大切に育てて持ってきて下さい。
- \* キャンプの相談。 8月は待ちに待ったキャンプの日です。椈の湖オートキャンプ場を借り切ったので、大イベントですから楽しみにして下さい。当日の内容についての話し合いがありました。また各グループごとの出し物についても相談をしました。どんな中味になるかとても楽しみです。
- \* 午後の授業。 案山子作り。骨組みとなる十字の木材は支給されました。中味となる藁も用意されました。1家族1体の出品ですので、後は皆さんの創意工夫次第ですから、協力し合って良い作品を仕上げてください。期待しております。なお人気投票と審査員の目に適った作品には、卒業式に表彰が行われますので頑張ってください。農小の案山子は地域のアマチュアカメラマンにとって格好の被写体となり、毎年大勢の方がやって来てシャッターを切っています。
- \* 持ち帰り。 今回は沢山収穫された馬鈴薯（じゃがいも）と人参でした。

## ～とくちゃんのちょと一言～

日頃から災害についての心構えを、家族で話し合っておきましょう！

## 8月授業日(椈の湖キャンプ)のご案内

### 日程①8月20日(土)

- 8:30~ 9:00 受付 ☆時間に間に合うように、早めにお出かけください。
- 9:00~ 9:15 始めの会
- 9:15~11:00 授業 農作業(白菜の種まき かぼちゃの収穫 草取りほか)  
(早く終わったら)カブトムシ運動会第2ラウンド  
弁当作り、トマトジュース作り ハム作り 夕食下ごしらえなど
- 11:00~11:30 川上川へ移動(川遊び希望の家族のみ)
- 11:30~14:00 昼食(おにぎり弁当)  
(自由参加)川遊び 鱒つかみ
- 14:00~14:30 椈の湖キャンプ場へ移動
- 14:30~16:30 キャンプ場チェックイン 宿泊準備 テント設営
- 16:30~ 広場に全員集合。夜店(夕食)の準備 (椈の湖オートキャンプ場広場)
- 17:00~ 夜店開店
- 18:30 キャンプファイヤー カブトムシ運動会表彰式 影絵劇  
~21:00 グループ出し物(伝言ゲーム マルモダンス 宝探し 肝だめし)
- 21:00~22:00 風呂(有料 大人400円 小人200円)

### 日程②8月21日(日)

- 6:00 起床
- 6:30~ 8:00 朝食準備 朝食 夜店と食事の後片付け
- 8:00~11:00 農小に移動(ウッディハウスは荷物を搬出し、チェックアウトすること)  
(自由参加)もの作り 染め物  
木工 たたきコマ ポート…など自由課題  
布草履(ぬのぞうり)  
竹細工 竹トンボ 水鉄砲 箸 …など  
紙すき  
(希望者に) Tシャツのシルクスクリーン「たがやしひとなる」印刷  
※案山子のまだ出来上がってない家族は仕上げてください。

11:00~12:00 後かたづけ 案山子コンクール投票 案山子立て

12:00~12:30 昼食(流しそうめん)

12:30~12:40 終わりの会

★もの作りの終わってない方は作業を続行していただいてもかまいませんが、後かたづけは責任をもってキッチンとお願いします。

★キャンプサイトのチェックアウトは13:00(時間厳守)でお願いします。

☆「川遊び」は自由参加です。それぞれの親さんの責任でもって参加してください。

☆「もの作り」も自由参加です。もちろん、何もしないでポーッとしているのもO.K.

☆Tシャツのシルクスクリーン印刷は特製の「農小Tシャツ」を作ります。

希望する人は、それぞれのサイズの白または色の薄い物を持参してください。新品のものは一度洗濯をして糊を落としてくることをお忘れなく。

【もの作りの持ち物と注意事項】

- ・ 染物希望の方（先着 50 名）  
    エプロン ゴム手袋 はさみ ハンガー  
    **染めたい物**（綿の T シャツ、ハンカチなど ★一度洗って糊を落としてくること）
  - ・ 木工・竹細工希望の方  
    大工道具 ナイフ(切出し、肥後の守などの小刀を。カッターナイフは×危険です。)
  - ・ 布草履希望の方  
    ハサミで切った布(4cm×2mを 20 本くらい) 色物・柄物だと出来上がりが綺麗
  - ・ 紙すき希望の方  
    タオル=2~3 枚・さらし又は日本手ぬぐい 1 枚・新聞紙 2 日分・アイロン(あれば)  
    牛乳パックは 3 日位水につけておき、表面のフィルムを裏表ともはがし、手でちぎって、水と一緒に(水 500ml.に牛乳パック半分が目安) ミキサーにかけたものを絞ったもの(乾燥させてもよい)を持参して下さい。押し花などあれば最高
- ★材料準備のため、もの作りの希望コースは必ずご記入ください。ただし、希望が集中した場合は先着優先で変更していただくことがありますので、ご了承ください。  
各自の材料の準備、道具、持ち物を忘れないで下さい。

【キャンプの持ち物と注意事項】\*\*

- ・ 食器（バーベキュー用皿・コップ・スプーン・箸・水筒など）
  - ・ 寝具（シュラフ・タオルケットなど）\*貸し毛布あり（200 円）要予約
  - ・ イス・テーブルセットがあると快適・便利
  - ・ 懐中電灯・ペンライト（肝試しはペンライトでないと入場できません）
  - ・ その他キャンプに必要なもの
  - ・ 夜店はグループごとに担当してもらいます。全員が交代でご協力ください。
    - 1 グループ……フライドポテト・から揚げ
    - 2 グループ……鱈塩焼き・焼きおにぎり・焼き鳥
    - 3 グループ……フルーツポンチ・冷奴・サラダ
    - 4 グループ……フランクフルト・イカ焼き
    - 5 グループ……焼きソバ
- スタッフ…… 豚丸焼き、 生ビール(これだけ有料)
- 参加費 大人・生徒 3000 円 幼児 1500 円 (1 日のみ参加の場合も同料金)
- キャンプサイト料金(定員 5 名) 5025 円
- 別途 貸テント料金 3500 円~ \*要予約
- 電源使用料 1000 円
- ウッディハウス使用料(1 家族) 10000 円

☆ウッディハウスは、申し込み多数の場合(7月の集計では19家族)、1棟に3~5家族一緒に泊まっていただくこととなります。そのつもりでお願いします。  
貸しテント(数に限りあり)、貸し毛布の申し込みなどあったら、はがきに書いてください

◎ お問い合わせは TEL0573-75-4417 ケイタイ090-5110-9362(山内)まで

◎ 返信締め切り **8月15日 厳守**

～あぼ兄の百姓ばなし～

## 「椀の湖畔を走ろう」

あぼ兄の夏の朝は5時半、直売所へ出荷する野菜の収穫から始まる。

「おはよう」隣の小学校の先生はもう走っている。5時ごろから1時間ほど走るのを二十余年続けているとのこと。「おはよう」住宅の子どもたちが走り始める。走り終わるとラジオ体操が始まる。一方、あぼ兄の家の前にある庚申堂(日本三大庚申の一つ)には、杖をついたじいちゃんばあちゃんのお参りの人影が見える。日頃運動不足の我が家のラプドールが鳴く。彼も走りたいのか？番犬の役目でか？ 7時には朝食になる。水田の周囲約3km、点在する農家20軒ほどと新しく建った市営住宅。小さな集落の朝の始まりである。

「走る！」ことにはあぼ兄は思い入れと人生の歴史がある。

旧福岡町の頃、あぼ兄は町の体育指導委員をしていた。当時のジョギングブームもあって、毎日ゆっくり走ろうと呼びかけて、主要ポイント間の距離の入ったマップを作った。元旦マラソンも企画した。福岡町は広大なので小学校校下毎に5コースに分けて、元旦の朝10時に同時スタートするというものだ。参加者の多い年には1500人を数えた。正月の里帰りの家族も多かったようだが、人口7000人の町では大した参加割合だった。元旦マラソンは合併後も続いていて、今年で36回となる。

1982年10月、フォーク歌手でランナーの高石ともやの事務所から電話が入った。高石が12月の第10回ホノルルマラソンに出場し、現地でコンサートにも出演するので、スタッフとして行ってほしいと云うものだった。スポンサーはMIZUNOで自己負担は無しということだが、高石から条件が付いた。ホノルルマラソン42.195kmを完走することと、当時1日3箱吸っていたタバコを止めることだった。毎日5km、10kmと走り込んで鍛えた成果で4時間35分でなんとか完走したが、隠れて吸ったタバコがバテて旅費返納の話になった。当時の十何万円は高額で一時青くなったが、日頃からの高石との付き合い(随分世話もした)でなんとか免れた。同行者にはメキシコ五輪銀メダリスト君原健二さんや群馬大学教授の山西哲郎先生がいて、完走は彼らの助言・コーチのおかげとも言える。

ホノルルの町で驚いたことがあった。現在農小の先生をしてもらっている菅井護夫妻にバッタリ出会ったのだった。彼は3時間前半のタイムで完走していた。先日話を聞くと一般市民が参加できるホノルルマラソンは今年で39回になるのだという。

その後、椀の湖で野外コンサートのある度に、翌朝は決まって湖畔を走った。コーチ役として君原さんや山西先生を頼んだこともあった。我が家のご両人の宴会場宿舎となった。椀の湖では、毎年全国還暦マラソンが開かれ、高石ともやや増田あけみさんなど有名選手がゲストランナーとして参加している。また一昨年、オリエンテーリングのアジア大会が開催された折には、日本の協会長である山西先生と再会を喜び合った。


あぼ兄は野球でねん挫した足を庇いながら走っているうちに軽い腰痛になり、走ることは断念したが、走ることへの思いは変わることがない。

キャンプの朝は 周囲 2 kmの椀の湖畔を走ってみませんか？ 椀の湖の思い出作りで、また別の世界観が味わえるかもしれない。親子で走るきっかけ作りになれば良い。

ゆっくり長く走ろう。欧州では「ゆっくり行く者が遠くまで行く」と言う。



## ～かなちゃんの虫日記～

それにしてもカブト4シのオスはからこいいで"すね♡  
おたしのがっていたようちゅうはメスだったのでちょっとっかりしました。  
オスのあのからこいいつのはメスをゲットするために  
オスどうしてあんなうためのもの! なんとかカブト4シの  
メスがうらやましいです。力の強いオスもステキだけれど  
たまごはメスしかうめないし、メスもてても大事です。  
メスをもらった人はさ"んねんがらずに、こどもをうませてみよう!!

### ★かいかたポイント★

#### ★じゅうよう

ともた"ちにオスをかりてこうむさせる。カブト4シはメスだけでは  
たまごをうめません。

#### ★すむところ

クヌギやコナラがた"いすきなので、ホームセンターにあるくぬぎマット  
などを買ってきて、水でしめらせる。かるくにき"ては"らは"ら"となるくらい。  
また、ひっくりかえったらおきあがるのが"へたなので、木の枝をおいてあげよう。  
おきは、<sup>直接</sup>太陽の光があたらない所、げんかんが"おすすぬ。

#### ★たべもの (成虫)

虫用のセ"リー。バナナもたべます。

#### ★たまご

土の中にうめます。10日くらいて"ようちゅうが"でてくる。

#### ★ようちゅう

セ"リーはたべずに、木もたべます(くぬぎマットなど)。1ヵ月くらい成長したら、  
そのだんかいて"冬をこします。ようちゅうの時のえいようが"成虫に  
なったときの大きさにかんけいするので、フンまみれにさせないように  
くぬぎマットをかえてあげよう。5月ごろになるとさなまのへやを  
土の中に作りた"します。くぬぎマットの下に黒土を6cmくらいつめるといい!

オスがうまれてくれたらうれしいで"すね!!!